



ママズが知りたい、新型コロナウイルス感染症

傾向と対策

ひつ迫する医療現場 変わる診療体制

高山 テレビや新聞などのメディアで連日のように医療体制のひつ迫が報道されています。この1年間に於ける医療現場の状況を教えてください。

秋澤 発熱やせきを訴えて受診を希望する患者については、院内感染防止のため、定期的に通院されている患者と動線を分ける必要があります。しかし、診療所のスペースや人員、防護、資金などの問題があり苦心しました。

鎌田 当初、7人の患者が入院しましたが、5月初めには無事に退院され、11月までは1人も入院しませんでした。

今年に入り、1月6日に職員から感染者が出ましたが、周囲には広がっていませんでした。しかし、中旬の連休から突然入院患者が増え、ピーク時は成人8人、小児3人が入院しました。2月には3人まで減少し、外来のPCR検査でも陽性数は低減したので、このまま収束していくのだからと思っていました。

その後、3月4日に再び職員が感染したのに続き、3件の複数感染が確認されました。クラスターには定義されませんでした。全体では10人の感染者が発生しました。

渡辺 感染者の増加に備え、通常診療を縮小して病床を再編しました。第1波では患者の受け入れ人数は思ったより多くありませんでしたが、第3波は大変でした。まず年末に、緊急入院の患者がLAMP法という簡易検査をすり抜けて院内感染が起きました。その後、第3波のピークを迎えましたが、患者の重症度と人数がこれまでと違いました。人工呼吸器とECMO（人工心肺装置）を装着する患者が10人を超えたほか、中等症の患者も10人以上入院し、看護スタッフを集中させるため一般用ベッド66床を休止しました。救急やがんなど、すぐに治療が必要な患者の受け入れは継続しましたが、1カ月程度待てる症状の人に待っていただき、何とか対応しました。毎日のように医療崩壊という言葉が頭に浮かび、本当に辛い日々でした。緊急事態宣言の効果で2月から徐々に感染者が減少し、乗り切ることができています。

秋澤 各診療所では通常診療と異なる動線を確保するため、通常外来の最後や日中の診療の合間、終了後の夕方に発熱外来を行いました。休日夜間急患診療所では年末から3月末までの日曜日・祝日に発熱外来を開設しました。

高山 持病のある人の中には、外出が怖くて必要な受診を控える人も多くいます。受診行動の変化と、現在の状況を教えてください。

鎌田 行動や受診の抑制により病気が重症化した例は、当院ではありませんが、外来患者数は平均で通常の9割程度となっています。最も影響が大きいのは小児科で、分娩件数の減少も危惧されます。昨年春ごろに妊娠を控える動きがあると産科の医師から伝えられていましたが、1年が経過して、その結果が段々と現れてきている印象です。当初は患者が激減した眼科や耳鼻科は、徐々に受診者が戻ってきています。緊急性が高い外科の手術や整形外科の手術件数は減少していません。

積極的なワクチン接種で現状の打開を

高山 今回接種するワクチンは、どのような種類のものなのでしょうか。

鎌田 遺伝子工学を利用したmRNA（メッセンジャーRNA）と呼ばれるものです。ウイルスのトゲの設計図（スパイクタンパクの遺伝情報）を体内に取り込むワクチンで、mRNAを取り込んだ人の細胞がトゲを作り、これに免疫が反応して抗体

を作る仕組みです。3週間の間隔をおいて2回接種します。注射されたmRNAは数日〜1週間程度で分解されるので、体内に長く残ったり増殖したりするような心配はありません。ただし、アレルギーや倦怠感といった副反応は他のワクチンと同様に一定の確率で生じます。また組織が不安定で壊れやすく、マインナ75度以下の超低温保存が必要となります。

高山 接種の流れについて教えてください。

鎌田 接種前の問診で、過去の予防接種などでアレルギー反応があったか回答いただきます。副反応を避けるため、この点は重要です。アナフィラキシーという重度の反応が起こったことがある人は要注意です。接種は座った状態で、肩の三角筋に注射します。通常、予防接種などでは皮下注射ですが、今回は抗体がでやすいとされる筋肉注射で行います。

高山 接種後、接種部位は腫れたり痛みが出たりすることがあります。接種後、接種部位は腫れたり痛みが出たりすることがあります。接種後、接種部位は腫れたり痛みが出たりすることがあります。

渡辺 変異株にも多くの種類があります。現在感染者が最も多いとされる英国型に対しては効力に問題はないとする報告が見られますが、ブラジル型や南アフリカ型では効果が弱いとの報告もあり、今後の研究を待つ必要があります。ウイルスの変異を防ぐためにも、できるだけ早期に多くの人がワクチンを接種する必要があります。

高山 3月から医療従事者向けのワクチン接種が始まりました。接種された感想をお聞かせください。接種後、体調に変化はありませんか。

渡辺 私は翌日の筋肉の痛みがひどいですが、当院の医療従事者の約1パーセントの人は頭痛や不快感、湿疹などの症状が出ました。全員が軽症で、数時間の経過観察のみで改善しました。幸い重篤なアナフィラキシーショックが出た人はいませんでした。接種後の経過観察は不可欠だと考えています。

高山 最後に、感染をこれ以上広げないよう、市民の皆さんに伝えたいことはありますか。

秋澤 集団免疫獲得のために「3密対策、ワクチン接種、かかりつけ医からの情報」が何より重要だと考えます。

鎌田 3密を避ける行動とマスクの着用、手洗いの励行に尽きっています。行動の制限も限界が近づいています。無症状の感染者がいることが、この病気の恐ろしい点です。周りには陽性者が多数いるとの認識を持った上で生活スタイルを維持することが肝要です。

渡辺 ルールを守り、3密を避けクラスターを作らないことが大切です。最近では後遺症にも注目されており、若い人でも味覚や嗅覚の障がい、倦怠感の持続などが報告されています。市民の皆さんには医療体制のひつ迫をご理解いただき、皆さん自身の健康のため、引き続き感染リスクを減らす行動をお願いします。

高山 さまざまな質問にお答えいただき、ありがとうございます。今回のワクチン接種は、過去に例のない大規模なものです。迅速に多くの皆さんに接種していただくため、本市の特徴である豊富な医療資源を十分に生かしながら、地域で一体感を持って取り組んでいきたいと思っています。引き続き、ご協力をお願いします。

高山 3月28日現在、市内の累計患者数は315人です。市内医療機関における陽性患者の状況を教えてください。※4月23日時点では352人



医療現場の様子(提供 東海大学医学部付属病院)



東海大学医学部付属病院 渡辺雅彦 病院長



伊勢原市医師会 秋澤孝則 会長

高山松太郎 市長

いよいよ65歳以上の人へのワクチン接種が始まります。これに先立ち、高山市長がインタビューになり、本市の医療を支えていただいている秋澤孝則会長、鎌田修博病院長、渡辺雅彦病院長に、感染症の実態や医療現場の状況などについて伺いました※インタビューは3月30日に実施。撮影のため、一時的にマスクを外しています

徐々に分かり始めた 感染症の実態

高山 改めて新型コロナウイルス感染症とはどのような病気なのでしょう。他の病気と異なる点や後遺症について教えてください。

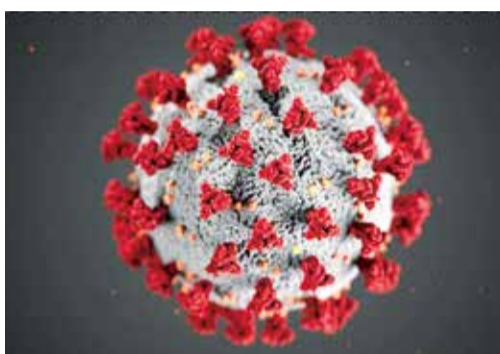
秋澤 主にせきや大声などの飛沫から感染し、無症状期から伝染性があります。感染者の約8割は無症状や軽症ですが、高齢者や持病のある一部の人は重症化します。倦怠感やせき、味覚障がいなどの後遺症が報告されています。

高山 昨年の1月16日、県内在住の30代男性から国内で初めてウイルスが検出されました。当初、ここまで感染が広がると思いませんでした。

鎌田 珍しいウイルスが海外から持ち込まれた程度の認識で、すぐに終息するだろうと思っていました。昨年2月末からは、恐ろしい速さで拡散し現在に至っています。この状態を予測できた人はほとんどいなかったのではないのでしょうか。

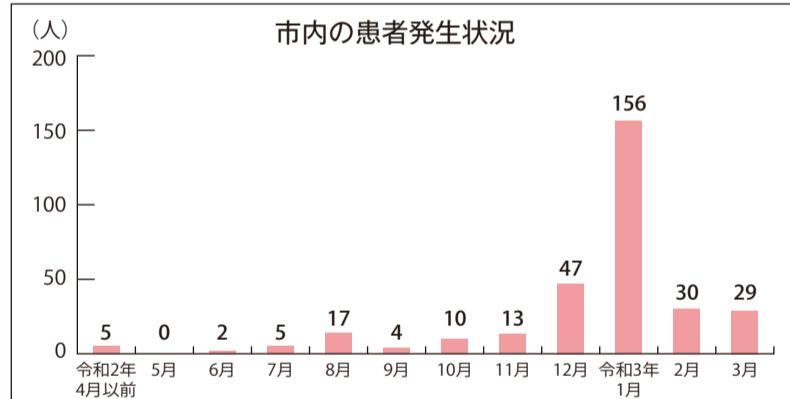
高山 高齢者や基礎疾患がある人は重症化のリスクが高い一方、若い人は感染しても無症状のケースが多いといった話を耳にしますが、どのように捉えていますか。

渡辺 罹患しても約8割の人は軽症で経過し、治癒する例も多いですが、季節性インフルエンザと比べて死亡リスクが高いことが報告されています。当院でも重症で入院されるのは高齢の人や基礎疾患のある人が大半で



新型コロナウイルスのイメージ (赤い部分がスパイクタンパク)

秋澤 年末年始にかけて患者が増えました。季節性インフルエンザとの同時流行が懸念されましたが、3密対策や予防接種の効果か、インフルエンザの患者は例年より激減しました。人との接触機会の有無が影響したのだと考えられます。また、本市



市内の患者発生状況

高山 今後の接種スケジュールについて教えてください。

高山 接種は義務ではなく任意です。あらかじめ記入いただく予診票では「その病気を診てもらっている医師に今日の予防接種を受けてよいと言われましたか」「今日の予防接種について質問がありますか」「接種を希望します」欄を重点的にチェックします。正確なご記入をお願いします。また、接種部位は肩から約5センチメートル下方のため、服装は肩を出しやすいものが望ましいです。

医療資源を最大限に活用し、元の生活へ

秋澤 ワクチンには感染しても発症しない、発症しても重症化しない、重症化しても死亡しないという効果が期待されています。接種者が接種していない人に全く感染させないことを示すデータはありません。接種後も3密を避けるなどの対策を継続